滿洲日報

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人并無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登一月者每行每日一角登長年者價當面議
從減　每張四百文

滿洲行情
集市元、豆六吊一百至六吊
青豆價錢五吊九百文至五吊五百文
小米價錢六吊九百文至六吊二百文
紅糧價錢五吊二百文至五吊二百文
合豆價錢四吊八百文至四吊七百文

全九舞入　同十一圓
全　同五圓
全大樽　同四圓
四打入　同九圓三十錢
全　同九圓八十錢
同二十二圓五十錢

札幌麥酒　赤味噌　葡萄酒　蜂印香竄葡萄酒
全　同二十三圓
全打半　同八圓五十錢
四打　同十一圓
全　同九圓五十錢
同十二圓五十錢
全滿　筍　梨　桃　人形ミルク

一中等坂　一全切込　全　全　全
十五圓五十錢　十四圓五十錢　十七圓　九圓七十錢
澤鶴　サッポロビール　正味四斗四升入
（宅合名會社調査）

特別廣告

資本金貳千四百萬圓
積立金一千零拾四萬圓

本支店出張所
橫濱　神戶　東京　長崎　大阪
倫動　里昂　紐育　桑港　布哇
孟買　香港　上海　天津　北京
大連　旅順　奉天　芝罘　鐵嶺

電話　十番　支配人室
百八番　事務室

橫濱正金銀行牛莊支店

清酒東自慢、白鹿
朝日ビール
孔雀印平野水、箱根水
上等石炭
以上極廉價を以て發賣致候間御用仰付被下度候也

松茂洋行商業部
河岸通（電話五十二番）

諸鐵工製作
鑛山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
其外鑄物諸般

營口紋定商會東門街　川喜鐵工場

寸時を待たず營業をなし得るべし
讓渡廣告

奉天府重要市街旅館料理店
一棟數　四棟
一間數　十五室
一和洋料理諸器具其他附屬物一式　有姿の儘

全附近大街路通
一棟數　一棟
一間數　七室
一洋食諸器具一切附屬品共　有姿の儘

右御望の諸君は左記下名迄御通報委細面談
營口元神廟街
彌生館方　二宮

三井洋行
倉庫部
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗棉布火柴煤炭糖海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷着

●精製白砂糖新入荷物あり

今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は全所へ御照會被下度願上候（電話百二十八番）

宅合名會社
本號在營口創設二十餘年專辦出口紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並匯兌銀錢豆餅油豆各等土貨進口棉租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡泊輪船裝卸貨物極爲利便圓貯油餅豆米麥經理買賣宜棄置有輪船一艘名域多利能載重二萬担如有欲租船更爲合及存棧貨物水脚棧租格外從廉　貴客賜顧請到小號面議運貨是荷
總司理人　葉亮卿謹白

本號前在營口東營元神廟街自造日本酒澤龜印并一切雜貨其名馨已傳播於滿洲全地矣今又擬在西營子老爺閣街同盛德院內分設支店一所發賣綿絲粗布火柴絲布絨衣荷標布手巾花巾東洋緞子洋陳鐘表貨物俱全而價值尤格外從廉且貴客賜顧時另派有一華人宋厚田氏細心接待以便商議一切凡中外士商賜顧者請辱臨爲幸
總司理人　田中賴之助謹白

東盛和
東永茂
機器油房在營口創辦油搾生意多年以本營業非祇做油房事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之正理事潘玉田　副理事金德魁　設在營口西北街路南

西義順
本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致悞　本主人敬啓

仁裕號
係裝運各帮火輪船生意兼賣各幇洋什貨糧石等此佈
營口西大廟街路北警乙第十二號

恒有長
本號開設在西大廟街路南第十一號廣福雜貨一應俱全價值格外從廉克己并另設銀爐包營錦鑄以應急需久爲中外士商所推許凡賜顧者請認明招牌爲荷

元茂盛
油坊買賣元荳荳油荳餅雜色糧石以及代客購辦雜貨布疋一概發行裝運沙船輪船交易南北客商歷有年矣爲此謹白
開設營口西街老爺閣前路北警乙第四十九號

德商 瑞生洋行
啓者本行由外洋運來金山松木大小方子厚薄板片以及樓板並有道木性皆堅固貨高價廉賜顧者乞至本木廠面議
營口西街潮海西本行主人啓

代代木烟公司
本行專售日本官造紙烟百合花牌（利利）星象牌（斯達）櫻花牌（提利）雙仙鶴牌（隆沽來福）均巳馳名內外茲特選上等烟料加工精製馥郁清香撲鼻佳美適口而價值極廉諸君欲購可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買庶不致誤謹此廣告

茲爲軍用手票公定行市變動敝行販賣各種紙然雙鶴牌（隆沽來福）百合花（利利）櫻花牌牌（提利）星象牌（斯達）無論批發零售均爲格外減價倘蒙賜顧以廣招徠

滿洲日報各地賣捌所
滿洲日報廣告取次所
大連市穩岐町三百三十八號　日華運輸公司
遼陽　遼陽俱樂部　谷口今朝太郎

森病院
一診察　自午前八時至正午十二時　自午後三時至午後五時
一往診　午後三時より
△患者の入院治療を諾す
△貧困患者の施療は正午十二時より一時迄
姙婦の入院を諾す（取扱主任産婆大道しけ子）
院主　森　矯
醫長　鈴木昌平
營口永世街（電話一五五番）

M. Iizuka,
Contractor,
Architect and Civil Engineer.

Plans and specifications made to order.

Estimates submitted.
MODERATE RATES.
No. 151 Yuwansinmiao
Ying Kow

一關內外蘆漢鉄道貨物運輸　但シ營口新民屯間ノ鐵道輸送ヘ特ニ充分ナル御便利ヲ圖リ可申候
一海關手續　但弊店事務所及郵船會社代理店內派出員ニテ事務取扱
一鈔關手續　但西營口鈔關裏手東玉昌方ニテ事務取扱
一船舶荷物取扱
一其他水陸貨物運輸ニ關スル諸業
右營業仕候間陸續御用仰付被下度願上候
營口西北街第二七二號
大淸通運公司營口支店

東營口郵便局東隣
島田洋服店
新民屯停車場前
同支店

隆慶公司
開設在東關門外自有碼頭恬豊木局以西南近馬路德記木局以北發售唐山大小塊砟子貨美價廉裝卸舟車極便凡賜顧者請認明招牌庶不致誤謹啓

大日本政府特定
官製口付紙捲煙草
滿洲一手輸入發賣
江副洋行
營口永世街

各種材木
廉價大販賣
埔川商會
營口永世街二一本町

和泉洋行
本店開設在營口重盛街、發賣毛布、手巾、小布衫、鏡子、鏡袋、帽子、洋蠟、小刀及其餘各種雜貨一概俱全價值格外從廉克己、凡中外仕商賜顧者、請速臨爲幸、
大阪府堺市熊野町　藤原謹啓

田中牛莊分莊
啓者本舖開設於東營口紋定門外經大阪丸三組精造東緊身洋式襪子羊肚手巾各樣新近進口來的貨寄於本舖代售格外從廉　賜顧者請光臨本舖面閱是幸
田中牛莊分莊謹啓

材木荒物販賣
秋田洋行
營口永世街第一八四號小野町
本店　下關　秋田寅之輔商店

飯塚工程局材料出售
啓者本局今特與日本北海道天鹽木料公司商訂以日本輪船運到各種木料品質精良久已馳名四遠以之架造屋宅及製各色傢具無不合宜且價值格外從廉克已凡中外士商賜顧者請來本埠東營口元神廟街本工程局面議不悞再本十新到各種木料東洋炸子貨眞價實以應各主顧局急之需國本主人啓

日商 東來醬園
本醬園開創在營口双橋子南有年係請大日本著名工師自造日本醬油所造醬物料專選上等麥豆曇經沙漏之水寒熱適度加意製出故其色麗質淨味美氣芳可以供上等烹飪之用其價值甚廉非尋常市油所得而及蓋用市造之油烹物之費多而鹽梅之効少者用此油則醬味調和必諸不特于衞生之道受益不少兼爲厚生利用之妙品也賜顧紳商請嘗試之立知本醬園所言非爲張之談矣
本園主人謹白

代理 道勝銀行
啓者本行代理道勝銀行匯兌以及押款借款等項格外公道如蒙賜顧請移玉本行帳房面議可也
德商 瑞記洋行代理人謹啓

雜貨卸商
在元神廟營口街
關東公司雜貨部

Rates for Advertisement 20 cts. per line.
Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.

告料
一年分以上　銀十五仙乃至十仙
一ヶ月以內
一長期連掲減價面議
發行所　清國營口中盛街
滿洲日報社（電話二九番）

東京電報

（一月十八日特別通信員發）

●韓國學生の退學處分　韓國留學生日韓協約に不平を唱へ不穩の擧動あり說諭を加へしも聞入れさるを以て退校を命ずることに決せり

倫敦電報

●英國各黨の新議席　自由黨は百三十四勞働黨は二十四、統一黨は五十二の議席を得たり即ち自由黨は六十五勞働黨は二十一の新議席を得たるものなり

●佛國左黨の大統領候補　佛國の左黨即ちレパブリカン黨の上下兩院議員は佛國大統領候補者としてフアリエル氏を選定せり

●モロッコ會議と英露の態度　スタンダード新聞の報する所に依れは英露兩國はモロッコ會議に於て共同的態度に出づべきことを約せりと云ふ

●佛國大統領の當選　フアリエル氏はドウメー氏の三十七票に對する四百四十九票の多數を以て佛國大統領に選擧されたり

●末松男の寄書と新聞の同情　末松男爵の寄書に對して諸新聞は最も熱心なる同情を表せり北獨乙ロイド滊船會社の支配人はコロムボに打電しジーテン号が同男爵に對して充分に敬意を表すへき旨の命令を受けたるに拘はらず不都合なる待遇を與へたるを責め其辨明を求めたり

●末松男のコロンボ遊覽　末松男爵は前の駐英淸公使と共にコロムボ地方を遊覽しつゝあり

●パナマ運河と淸國勞働者　パナマ運河工事の技師長は同工事の爲めに好結果を以て使用し得へき勞働者は獨り淸國人のみなる旨を報告せり

（以上一月十八日發）

雜報

●二年兵役說の趨勢　二年兵役論は數年來の問題にして軍事當局者は常に之れに反對し居れるも今後我國の列强に對する關係上少くとも戰時百五十萬の兵を出し得るの途を講せさるへからす而して之だけの兵數を充實する上に於ては是非共兵役短縮の要ありとて陸軍部內にも昨今兵役二年制を唱ふるもの少なからす政黨間にもこれに同意を表し居るものあれは多分本期議會の一問題となるへし

●露國の信用墜落　庫倫よりの電報に依れは露國內亂のため恰克圖庫倫間流通の露國紙幣は低落甚しく露人の淸商に對する負債金は在庫倫露淸銀行より支拂はるゝも一兩僅に六匁の割合を以て償還せらるゝにより該銀行の信用地に墜ち淸商は露淸間爲替の外、北京等より右各地方及ひ張家口一帶への爲替は總て山西淸國銀行にて取扱ふことゝなりしと

●新內債募集期　政府は本議會の協贊を經て新に二億圓に公債を募集するの計畫あると明年度の豫算の示す處なるか其募集期に關し其筋にては來三月より開始せらるゝ第四回內債の償還と新公債の拂込期と同時に行はるゝ如くなさんとの意向を有し又第五回內債の償還か引續き斷行せらるゝ筈なれは前者の一億圓に引續き更に一億圓を募集し詰り二億圓を殆と同時に募集し終らんとする計畫にて當局者は昨今に於ける金融緩慢の事情より推究してその募集條件の適當なるに於ては必らす成功を見るへしと豫想せるものゝ如しされは新公債の募集は議會の協贊濟み次第速に着手せらるゝならんといふ

●露國前藏相の談話　露國前大藏大臣ココーゾフ氏は巴里に於て其の來訪者に語つて曰く目下の混亂は決して露國の信用を害する底のものにあらす又滿州西伯利亞にある軍隊を送還するに要する四億九千三百万留の莫大なる費用及び日本に支拂ふへき費用は外債を以て之に充てらるへし、近頃無政府党員に加へられたる强壓は以て爾後一般國民の平和を確保するに足るへしとの感を起さしめたり云々

●伊藤侯入府の事情　伊藤侯が過日小村金子二男と共に樞府に入れるとは其節の本紙に掲載せる所の如くなるが今同侯が入府の事情なりといふを聞くに侯にして愈々韓國に赴任すとせは親しく國政に關する御下問を受くるの機會を失ひ暫く大政に參與する能はさるを以て特に樞密顧問官に任せしめ何時にても樞機に關する御下問を受くるを得ると遊はされたる有難き思召に出てしものにて侯に於ても聖恩の優渥に感泣し居れりとぞ

●憲本黨と新內閣　憲政本党は過日評議員會を開きたるが其席上に於ける各領袖諸氏の意嚮を聞くに同党の新內閣に對する態度は舊臘大隈總理が湖月樓の懇話會に於て演說したる如く大體之を歡迎し之を援助するにありて他日萬一意見を異にする事あるも決して陰險なる手段を講する事なく正々堂々互に立憲的行動を執りて之を爭ふにある者の如し因に大石正巳氏は新內閣組織の前日西園寺侯と會見を遂けたりと云ふ

●歐洲航路再開始　開戰以來杜絕したる日本郵船會社の歐州航路は遠からす再開する筈にて夫々準備中の處今回海軍省より委囑により英國に於て製造中の軍艦鹿島香取回航員六百名を搭載することゝなり之かため多少開航期日を早め目下米國航路に使用せる伊豫丸を以て愈々來三十日橫濱出帆戰後の歐洲初航海をなすに決したる由尙同社にては初航海に引續き御用船を解除するに從ひ順次他の船舶を回航せしむる豫定にて來九月頃までには汽船十二隻を以て二週一回の航海をなすことを得全く戰爭以前の狀態に復せしむへしといふ

●韓國橫貫鐵道　今回韓國商業會議所聯合會の決議を以て政府に建議したる韓國橫貫鐵道は經濟上軍事上韓國南北兩地方の聯絡を保つなめ最も必要なる事業にして其線路は平元若くは京元の何れにあるか未定なるが平壤元山間の距離は約百哩にして京城元山間は約百十哩あり又平元間には馬足嶺の嶮あり京元間にも鐵嶺の嶮あり双方共其距離及び工事費に於ては大差なきも京元鐵道は軍事上の外經濟上は別段に利益なく之に反し平元鐵道は京城以北の農產物を北韓に輸送し北韓の海產物其他を南韓に輸送するの便あるのみならす本邦との關係も之に依りて北海北陸方面より元山を經て直ちに南韓滿州及び北淸との交通をも開始せらるゝ理なれは經濟上は元山平壤間を橫斷して南は鎭南浦より黃海に出て西は京義鐵道により滿洲に入るを得るを以て最も優越なるへしといふ

●日智移民條約　日本、智利兩國間の移民條約は數年前調印を終り我國にては御批准をも經たるが智利國にて內閣の変迭頻繁なるため今以て批准の運に至らす爲に該條約は未た成立せさる次第なるか智利國政府にては遠からす公使を東京に派遣することとなりたるのみならす同國現下の狀態は頗る移民の必要を感しつゝある模樣なれは或は近き將來に該條約の批准交換を見るに至るへしと

●北韓貿易と露國紙幣　咸鏡鐵道地方の韓人か陸路露領に出入して往來る露國紙幣は莫大なるものにして此等の紙幣は元山に於て外國貨物と交換せられ日淸兩國人の手に依りて上海なる露淸銀行に於て金貨と交換せらるゝを常としたるが元山以北の韓人間の貨幣は零碎なる韓國貨幣の外は全く露國紙幣行はれ從來元山より輸出されたる露國紙幣は每月二十餘萬留なるが今後露國は烏港方面に於て大大的軍事設備を爲すへけれは露國紙幣の流入は益々增加すへく元山の外國貿易は之に由つて大に進行するならんと

●獨紙と西侯、靑子　獨逸政府の機關新聞は日本の新首相西園寺侯及び新駐米大使靑木氏を許するに非常なる友誼的文字を以てせり而して獨逸新聞は皆兩氏の過去を回想して稱賛の辭を呈し殊に靑木氏が曾て獨逸公使としての同情ありし行動に對して一層稱賛しつゝあり

●亞西鐵道建設　西伯利亞よりアラスカに通する鐵道事業は曾て露國政府の議に上りしが近日愈々着手する事に決しそれ〳〵建設委員の任命ありたり斯は全然佛國技師ロベル伯の發案計畫に基きたるものにして伯は豫て佛國資本家間に勢力あり從て該建設工事に用ふる約三億弗は佛、露獨の各首都を中心とし伯の斡旋によりて募集すへしと云ふ

●淸國の軍艦注文　兩江總督周馥は近來長江各處に匪徒出沒し船舶の來往に危險の虞あるを以て之が防備の爲め吃水淺き軍艦三隻を製造するに決し日本領事に托して川崎造船所に注文することとなり此程落成期限一箇年として契約を取換したり

●英國の貧民救助問題　ロンドン市長の主案に基つき英國皇室が二千磅の寄附金を英國無職婦人に下賜せられたるは獨り英國のみならす列國をして此くの如き金品を以て無職者を保護するは貧者が富者に對して早晩開始すへき戰鬪期の到著期を早めたるものなりと激昂し英國は無職者に授職の方法を講して貧民の數を減少せしめ妄りに金品を與へて社會的貧民一揆の發生を防くへしと勸告せり

●憲本黨評議員會　憲政本黨にては本日午後一時より評議員會を開き來る二十日午後一時大會を開く事とし其準備委員として角田眞平氏外九名を選定し又兩地代議士死亡に就き其補缺の件に關しては鳩山和夫氏外九名を調査委員に選定し二時過き散會せりと

●兩本願寺の近親　兩本願寺は古來相反目すること尙中世紀に於ける東西兩羅馬法王の如くなりしか時世に鑑る處ありてか又は其他の事情ありてか近來大に接近親和し來り先に東派法主の女峰子孃と西派近親の連枝文學士梅上尊師融との結婚成りしか又近頃西派法主の妹武子孃と東派新法主弟大谷瑩誠師（能淨院）と婚約略整ひたるよしにて遠からす式を擧くへしと

●新驅逐艦追風　去る十日舞鶴海軍工廠にて進水式を擧行せられたる驅逐艦追風の構造は左の如し

長二百二十七呎▲幅二十呎六吋▲深十四呎三吋▲吃水六呎▲排水量三百七十五噸▲馬力六千▲速力二十九海里▲速射砲六門▲水雷發射管二門

●避難露人着（長崎）　東露地方に於ては露國の元旦に方り西伯利亞各地に大爭亂起るへしとの說高きを以て避難の土人男女百二十六名此程長崎へ到着せるか其內二十六名は上海に向ひたりといふ

●鐵嶺通信

一月十五日　筆山生

▲北地の馬賊　屢報の如く彼我の地域間馬賊の橫行は猶劇甚を極め地方の土民其苦に堪へさるの中にも露軍の右翼中央軍の各地は殊に出沒掠奪甚しき由にて間々駐屯露軍の小部隊に對し暴行を企てんとするの傾きなきにあらすとせる結果は遂に之れの討伐を行ふことゝなり一面引上げつゝある際奉化を中心とせる一部隊は南進して昌圖の西北某地點に突出し警戒しつゝあり更に各地に運動せんとするの狀況を呈せり闕原以北の大動脉たる吉林奉化の兩街道は共に平穩にして行客貨物共に馬賊の危害を蒙らす日露兩國所屬の鐵道の如き附近尤も靜平を保てりと

▲軍隊と酒保　日俄交戰の當時各軍隊に附屬せる酒保御用商人なるものは平和克復各地閉政の結果として一般營業者の爲め自然的消滅せしむへきものなることは吾人の希望せる處なるか現に酒保商人は一般にあらゆる手段を用ひて鐵道貨車を利用するか如き普通商人に取りては一强敵の姿にして到底之れと競爭する能はさるのみならす其害毒は延いて軍部隊に及ぼさんとするの傾向を呈し一般商人は爲に悲境に沈淪せる有樣にて斯くては目下の事情上到底邦人の營業成立せすして將來の經營上大なる不利益なるを以て當局は酒保商人整理につき目下之れが研究に盡力しつゝありと聞けり

▲鐵嶺と守備　平和條約によりて獲得せる我鐵道守備として駐屯せる新設十四師團の第五十五聯隊の〇大隊は鐵嶺守備の一部として數日前既に著嶺し其任務に就けり

▲賣品の取締　第四軍兵站憲兵は其醫官と共に在嶺の酒保及び居住營業邦人の各戶に就き鑵詰其他の食料品飲用物の腐敗の有無を檢査せるを看る軍事衛生上尤も必要なる注意にして何人も首肯する處なりと雖も從來當地以北に存在せる酒保は一昨年來再度の寒暑を持越したる雜品の賣却處分に苦める結果として土人の我軍隊を顧客とし店舖を設けて營業をなせるものに對し是等の不良品を見切賣せることとなるか土人は元來日本酒其他本邦品の善惡を識別するの明を有せす只價を廉にして通行軍人に發賣し軍人は知らす識らす之を購ふを以て彼等は思はさる利益に浴しつゝあり日本酒の如き邦人の賣價に比し水筒一本三五錢の差ありて品質の粗惡既に半ば腐敗せるもの多く其害毒は悉く我軍人の蒙る處なれば邦人僅少の瑕瑾を咎る當局官憲は進んで是等の廢品に均しき不良品の販賣者を取締ることと尤も適切なることならんと云へるものあり

●遼陽滿倉釀造部一週祝會　去る十五日同會を開催す來賓は總督府十六師團兵站部等の長官將校、日本人會正副會長理事、淸國貴顯紳士範學堂敎習長及び支庫各職員にて支庫長小野主計正は演說して曰く

來賓の光來を謝す本部醬油味噌釀造の事を自分にて語るは手前味噌たるの嫌ひを免れされとも少しく理由を陳ん想ふに陣中にて味噌を釀造したるは歷史上に於て古し伊達の正宗陣中にて味噌を造る是れ仙臺味噌の濫觴なり又た甲斐の信玄陣中にて味噌を造る所謂甲州一夜味噌なり而して維新己來戰爭をなす已に六たび未だ曾て陣中に醬油味噌を製造したることなしこれあるは昨年今月今日を以て始めとす時恰も沙河對戰にして兵馬倥傯彈丸雨注の裏に斯の製造をなし前方軍隊に供給することを得たり即ち今日まで釀造高は味噌に於て四十四貫目醬油に於て千三百石副業として甘酒千四百石の多きに及ぶ今日の成效を見るを得たるは全く來賓諸君の御高庇に依る深く之を謝す今日は薄酒粗肴甚だ汗顏に堪へす云々終て聯隊長兒島大佐は謝辭を陳へ餘興として手踊筑紫琵琶劍舞等あり摸擬店は、湯豆腐、蕎麥、田樂、おでん、甘酒等各釀造品を用ひ古物陳列所、サンプール、頗る意を盡せり就中「日露戰爭は味噌有なり」抔尤も妙なりき

●奉天歸客談　頃日奉天より歸來せし人の談に依れは昨今同地に邦人の居住營業せるものは四十餘軒にして內三十六軒は料理店にて他は雜貨店なりと▲人口　邦人の在住人口は千餘人にして大半は賤業婦なり其內視察者の男女二三百人あれとも之等は旅行券下附便宜上視察の名義を附したる者にして其實居住者なりと云ふ▲氣候　氣候は昨今の當地よりは餘程暖かにして優に十度以上寒暖計の相違ありと▲商況　商況として書立つる程の事もなけれとも同地附近に於ては鴨綠江軍の駐屯し居るを以て相應に賑ふも一般より言へは不振の方にて中には弗々引拂ひ他へ移轉する者もありと以て一般を察するに餘りあり云々

●鐵道輸送業保證金納附人員　昨紙報道せし如く當營口の輸送業被許可者は實に四十名の多きに達したるも其內容を探知するに自ら其局に當り營業する者は至て少なく所謂山師連か其權利を得て他へ放賣せんと云ふドテラ的朝風呂的握り金玉的の野心家のみにて日常百圓は扨て置き十圓の金策にも殆と困難する連中が如何で斯くの如き大事業を容易に企つ事の出來得るや抑も其筋より輸送業者を募るや我れ先にと出願し漸く許可せらるゝや許可者の多きに驚きたるも元來懷中無一物の徒なれは種々の方面に人を派し支那人側へ運動をなすやら又は合同をなさんとて例のドテラ的連中の會合を爲す等必死の苦肉策を行ひたるもソー旨くは問屋の方で卸されす終に大部分の連中は失敗に歸し唯た最初より實利主利を以て出願し遲滯なく二万圓の保證金を納付したるは左の十二名にして何れも營口にて實業家の中に數へらるゝ者のみなりと云ふ因に昨紙十四名とあるは十二名の誤なり

松倉善家　山本瀧四郎
辰馬半左衛門　田中賴之助
九鬼榮助　上野正太郎
竹石房吉　田中淸吉
高阪景顯　高濱麟太郎
佐藤竹治　橋口重吉

●遼陽の新年宴會　去る九日日本人會の發起にて東街遼東館に於て在留邦人の新年宴會を催す賓客は兒島聯隊長平尾司令官西川參謀小野主計正長宗我部軍醫正根本軍醫細副官福永曹長淸國人にては補國將軍宗室德裕知州何厚琦警總局長丁九春氏及ひ師範學堂敎長犬飼大助衛生局長官諸石熙一氏等五十七名にして午後五時開會海南會長の挨拶兒島大佐德裕大人の謝辭あり酒數行にして會長の發聲にて天皇陛下淸國皇帝陛下陸海軍の萬歲を三唱し又兒島大佐の發聲にて日本人會萬歲を三唱す酒間藝妓手踊の餘興數十番あり主客倶に歡を盡して散會したるは午後九時過にて實に遼陽占領己來未曾有の盛會なりき

●第三回評議員會開會　豫報の如く愈々本日午后七時（營口時間）より日本人會第三回評議員會を同會々議室に於て開催する由なるが當日議題として各評議員に配布せし議件は左の如しと

一、第二回評議會に提出せし第一號議按（決議により宿題となれるもの）
一、九間九郎外三名より提出に係る本會經營に關する件
一、會計監督選任の件
一、區長選任の件
其他報告數件

●謹告　本社配達人中病氣の者之あり目下代人を以て配達致させ居り候に付自然此兩三日間は配達後くれの向も之れあるべくと存じ候間此義豫め御含み置き下れたく候

火車開行

▲上行車時刻表

車站名	開午點分	到午點分
新民屯至溝邦子	上六、〇〇	上九、五七
營口至山海關	上八、二〇	下六、〇〇
山海關至唐山	上一二、一八	下六、二〇
山海關至天津	上[illegible]、〇〇	下[illegible]、五五

▲下行車時刻表

車站名	開午點分	到午點分
北京至山海關	上八、〇〇	下六、二〇
北京至天津	上一一、二〇	下五、四一
北京至塘沽	下二、四〇	下八、三〇

野戰鐵道普通輸送列車發着時刻表

大連奉天間　下り列車

驛名	發着	時刻
大連	發午前	九、〇〇
金州	着	一一、〇九　發　一一、二九
[illegible]		

上り列車

驛名	發着	時刻
遼陽	着午後	三、五〇　發　四、五五
大石橋	着	一〇、三二　發　一一、三五
金州	着翌前	二、二〇　發　三、一〇
大連	着	五、三二

營口線　下り列車

驛名	發着	時刻
旅順	發午後	一一、〇三
大連	着	五、三二
大石橋	發午前	一、〇〇
營口	着	一、五五

天氣

營口地方　自昨日午後六時至本日午後六時

北の風晴れ

雜報

●昨年中の外國貿易

大藏省の調査にかゝる昨三十八年中の海外貿易概算によれば輸出額三億二千餘萬圓、輸入額四億八千餘萬圓、輸出入額總計八億餘萬圓てふ未曾有の巨額に達し輸入超過亦一億六千餘萬圓の巨額を呈し之れを前年の貿易額に比すれば輸出に於て二百六十四萬圓、輸入に於て一億千七百萬圓の增進を示せり斯の如く我海外貿易は年々長足の進歩を遂げ特に三十七八の兩年に在りては國運を賭せる大戰爭を繼續せしに拘らず通商貿易は毫も壓迫を被らさるのみならず却て異數の增進を見るに至れり尤も海外より輸入されたる品類の中には戰爭による需用品少からざりしもシカモ製造原料并に各製品の輸入は著しく增加せしは言ふまでもなく輸出品も亦戰爭の影響を被むると極めて尠少なりしを知るに足るへし次に金銀の輸出入は金の流出千四百萬圓流入二千餘万圓にして金銀の輸出入を差引き結局千五百餘万圓の流入を告げたり輸出入品價に於て一億六千万圓の大輸入の超過あるに拘らず正貨の却て流入ありたるは畢竟するに倫敦其他の外國市場に保留せる外債金を爲替作用によりて貿易上に運用したると戰時中滿洲其他に於ける軍用手票の準備として多大の銀を海外より輸入したることに外ならず其詳細を擧れば左の如し

（單位一千圓）

	十二月下旬	一月以降累計
輸出品價	一三、二七五、	三二、五九四、
輸入品價	一〇、一五二、	四八八、二六五、
輸出超過	二、一〇三、	……
輸入超過	……	一六六、七六一、
輸出金	一、二〇五、	一四、七〇八、
輸出銀	……	一、六三五、
合計	一、五〇五、	一六、三四三、
輸入金	一二八、	二〇、一五七、
輸入銀	三〇六、二	二、一九五、
合計	四三四、	三一、三六二、
金輸出超過	一、〇七金、	……
金輸入超過	……	五、四五九、
銀輸入超過	三〇五、	九、五六〇、

●日露戰爭の大秘密（三）

（遣米露國購馬秘密委員ホン、ドー、ウヰツサルモン男爵の自白）

▲語を換へて言へは露國の密輸事業は露國よりも反つて日本を益したるなり其日本に與へたる利益は二樣あり即ち日本は自已の購入せしものを獲たると同時に露の購買品をも大半、巳か手に收めたるなり去れは露政府の仕入れたる彈藥及砲門の大荷物か東鄕の封鎖のお蔭にて滿洲及露領の港灣にはあらで長崎と佐世保とに向つて來る間は露國か米國より假令幾千万噸の密輸を爲せはとて日本は之を素破抜さて徒に中立破壞呼りを爲し世界列國を喚起するの必要更に之なかりしものなり日本政治家の猾黠なる、全く知らさる振を爲して一言たも發せす默して露國の養分を吸收し去りたり

▲前述の方法又は之と類似の方法に依り開戰以來九個月間內に實價千七百万弗以上の戰時禁制品は米國より露領の港灣へ向け發送せられたり次て密輸せし潛航艇は更に此金額を膨脹して數百万弗を增加せしめたり去れは開戰以來昨年九月頃迄に露國の注文に應して米國製造所より密輸したる戰時禁制品總額は少くとも二千五百万弗に達すへし

▲潛航艇の密輸は最初より危險と困難とを以て從事せられたり第一着に注文せしはホルランド式潛航艇一隻にして先つ艇体全部を完工して後之を各部片々に分解し其片材を箱詰となしてコロンスタツド軍港に輸送し同港の海軍造船所に於て約一個月間を費して再ひ船体を組立たり然るに露國海軍には此潛航艇を運轉し得へき技師なかりしを以て同艇の組立竣工せしも米國技師の到着する迄は之を運轉する由なかりき右につき潛航艇を分解して密輸するの計畫は中止せられ其後注文したる二艘のホルランド式潛航艇は機關及ひ運轉部は原形の儘手を觸れす又船体も原形の儘にてコロンスタツドに輸送し來りたり

▲之を密輸するに當りては充分の注意を施されたり即ち潛航艇を其儘、巨大なる筏に載せ石炭にて全部を隱蔽し特別に雇入れたる數隻のタツグ、ボートもて之をロング、アイランドなるモントーク岬まて曳き來り同處に待受けゐたる密輸船に移載したるなり此方法に依りてホルランド式潛航艇三隻とレーク式潛航艇十二隻以上は大西洋を横斷りて露國に密輸されぬ

▲然れとも此戰爭中米國のみが禁止の饅頭に手を觸れたりと信するは誤れり英獨二國は此秘密なる勝負事に於て米國の大大競爭者たりしものにて獨は船舶を露に密賣し英は多量の石炭を密賣したり開戰の當初露國は補助軍艦と載炭船の缺乏を發見し私に手を廻して英獨二國の船主の意向を質せしに獨逸の船主は英よりも容易に又廉價に其注文に應し即ち前記の船舶は總て獨逸より買收されたり英國政府は戰時禁制品の露國に密輸さるゝとを嚴重に取締りたるを以て石炭の如きも曖昧なる航路と當初より英國稅關吏の眼を閉すへき手段とを取りて極めて秘密に露國へ向け輸送されたり

●荷馬車取締規則

今回當軍政署に於て荷馬車規則を左の如く改正せり

第一條　營口に在て貨物運搬を目的とする支那馬車及營口に貨物を輸出入する支那馬車の取締は本規則に據る

第二條　營口に在て貨物運搬を目的とする荷馬車は車捐局に於て每年四月及九月の兩度車体を檢查し車籍を登錄して其證票を車体に附す但し新規に貨物運搬を目的とし荷馬車を所持するものは其際車籍の登錄を車捐局に申請して其證票を受くべし

前項登錄證票なき荷馬車は使用するとを得す

第三條　車籍登錄をなしたる荷馬車にして其使用を廢止し若くは其所有者を變更したる時は原所有者の登錄證票を添へて車籍削除若くは名義人變更を車捐局に申請すべし名義人變更の場合には新所有者連名を以てすへし

前項の手續を怠るときは原所有者は次期に於ける荷馬車稅の納附義務を免るゝとを得す

第四條　營口に在て貨物運搬を目的とする荷馬車は四月より九月迄及十月より翌年三月迄を各一期間とし一期間一輛銀三圓の荷馬車稅を課す

荷馬車稅は車籍登錄の際其所有者之を納附すへし

第五條　營口市外の荷馬車にして營口に到來したるときは其管理人直ちに臨時車籍登錄を車捐局に申請し其證票を受くへし臨時車籍の登錄證票有効期限は登錄を受けたる日より六ケ月とす此有効期限を過ぎて營口に到來する荷馬車は更に前項に依り臨時車籍の登錄を要す有効の臨時車籍登錄證票なき荷馬車は市外に向て出門するとを得す

第六條　臨時車籍の登錄を申請するものは一輛銀一圓の荷馬車稅を納附すへし

第七條　荷馬車に依て貨物を輸出したるもの又は輸出せんとする者は其輸送管理人より左の事項を車捐局に申告して認許を受くへし

一、車輛數、積載品目、及數量

二、荷主又は荷受人、若くは荷出人

三、仕出地又は仕向地

第八條　車捐局は前條の申告に依り輸出入共左の種別に從ひ鑑定の上一回一車輛に付第一種貨物銀一圓第二種貨物は銀二十錢の貨物出入手數料を荷主又は荷受人若くは荷出人より納附せしめ認許證を交附す

第一種貨物　各種穀類　油糟　油類　山貨　煙草　麻　茶　布疋　綢緞　紙類　砂糖　攄　其他南方雜貨及之に準すへきもの

第二種貨物　馬料　高粱　稗　谷草　柴火の如き廉價品及び之に準すへきもの

前項　の認許證を受けすして輸入し若くは輸出したるものは第九條に據り處分せらるへし

第九條　本規則に違反したるものは十圓以下一圓以上の罰金に處し尚は事情に依り營業停止を命するとあるへし

附則

第十條　本規則は一月廿日より實施す

荷馬車營業取締規則は本規則實施の日限廢止す

第十一條　荷馬車營業取締規則第五條に依り登錄稅を納附したる荷馬車は本規則第四條又は第六條に依り荷馬車稅を納附したるものと見做す

第十二條　當分の內牛家屯間の貨物輸送に就ては本規則第八條の貨物出入手數料銀十錢とす

●日淸實業協會々員（イロハ順）

日本人側

會員　飯塚工程局　飯塚松太郎
仝　服部洋行　野尻淺次郎
仝　東肥洋行　松倉善家
仝　大倉組　柴田虎次郎
仝　加藤洋行　加藤定吉
仝　代々木商會　津田壽一
仝　橫濱正金銀行　中村錠太郎　森廣藏
仝　高濱洋行　手塚健次郎
仝　辰馬商會　伊藤俊介
仝　宅合名會社　田中穎之助
仝　關東公司　三谷末次郎
仝　江副洋行　松野緣
仝　有信洋行　平井定之助
仝　三井物產會社　井上泰三　遠藤次郎
仝　松茂洋行　武石房吉
仝　平岡組　平岡佳吉
名譽會員　與倉喜平
　瀨川淺之進
客員　朧山長次郎　太田喜平　長崎武英
　山本瀧四郎　野間五造　松島宗衛

淸國人側

會員　西義順　王朗亭　林寶淸
仝　東永茂　潘玉田　金德魁
仝　厚發合　關景三　苑錦堂
仝　東盛和　葉亮卿　張明善
仝　永同慶　周遠賓　王曜堂
仝　裕發祥　張訓庭　蘇輔卿
仝　同興宏　韓介眉　王省三
仝　元茂盛　姜茂蔭　李心田
仝　興順魁　甯馨遠　姚明仁
仝　裕盛長　范宜之　張魯靑
仝　長隆泰　張允升　徐黼堂
仝　義泰德　呂英華　沈華亭
仝　仁裕號　裘謹心　高吉宏
仝　天合達　秦福新　張壽南
仝　沙布公所　趙水如
仝　太古行　高鶴友
仝　太古盛　楊蔚亭
仝　恒義利　于笑山
仝　信昌永　吳聲遠
仝　鎭康　梁文臣
客員　協成乾　翟子安　大德玉　郭智卿

廣告

特別廣告

在營中は一方ならさる御厚情に預り難有奉感謝候降而不肖共愈十八日を以て征露の任務を了へ廿日正午當地出發凱旋致候依而一々御挨拶申上度候得共何分出發準備忙はしく乍略儀紙上を以て御挨拶まで　頓首百拜

一月十八日

備中笠岡町
元居留民係憲兵軍曹　內海章二郎
福岡縣築上郡三毛門村
元警務係憲兵曹長　平田喜代藏

居留民各位

緊急廣告

本會雇員をして各戶に就き本會々費を徴收せしめ候間本會印を捺押しある領收證と現金と御引換に御渡し相成度此段廣告候也

明治卅九年一月十八日

牛莊日本人會

御旅館　豐陽館

上海（電話一〇六番）
日本郵船會社荷客取扱
歐米流船乘船取扱
館主　米田藤吉

特別室落成披露

座敷は凡て日本式取扱至極鄭重に可仕候間陸續御來宿あらんとを伏て奉希上候

金城ホテル旅館部

藝妓仲居新來披露

今回藝妓酌婦無類の別嬪數十名伴れ參り候間不相變御引立の程奉願上候

但し凡て純粹の江戶つ子

金城館料理部

素謠大會

一　會場　日本館
一　會費　茶菓料五十錢
一　時日　本月二十一日零時

右諸流聯合素謠大會相開き候間御同好の諸君は御來會を乞ふ

本會に付御問合を要せらるゝ御方は關東公司又は盛進商行へ御問合可被下候

一月十六日

發起人

山口縣人親睦會

來る一月廿一日午後正二時（日本時計）第二回親睦會を西北街高砂に於て開催致候間同縣人諸君御誘引御出席あらんとを乞ふ

尚御出席の諸彥は來る廿日迄に高砂へ御通知被下度候

一當日正二時一同寫眞撮影候に付無遲刻御來會の事
一會費銀五圓御持參の事

山口縣同志會幹事

移轉並ニ別嬪新來　披露

弊樓儀諸彥の御引立に預り日增に繁榮に向い候段難有奉謝候從て是迄の處にては手せまに御座候間今般西の辻西へ入る元小錦樓跡へ引遷是迄通り營業仕り候間何卒舊に倍し新來別嬪とも併て御引立あらんとを願上候

營口永世街平野町

都樓主謹白

御手がる會席御料理並に鋤燒

御花客樣

奉天日本旅館　瀋陽館

家屋宏壯淸潔
接待優遇懇切
開放全時＝開業
奉天小西門外大街路北

藝妓仲居新來御披露

此度新たに內地より藝妓仲居十數名を連れ參り候間御光來の上御評判の程願上候　草々

營口　高砂ホテル
高砂（電話一四五）

特別廣告

一月十二日營口旅館料理屋組合總會に於て協議の結果左の通り決議す

一藝妓線香代　一時間銀貳圓四拾錢

但一月二十日より實行す

右之通り改正致候に付組合員に於ては誠實叮嚀を旨とし各店異動なく一定の價格を可申受候に付舊來に倍し御引立の榮を賜らんとを伏て奉願上候依て此段及謹告候也

一月十三日

組合
正取締　谷口今朝太郎
副取締　粕谷忠兵衛

西海洋服店

歐米各國最新流行形
永世街一四一（森病院三軒目）（電話百二十七號）

寫眞　永淸

奉天府　大南門裡路西

Yano & Co.
矢野洋行
Telephone No. 137 電話一三七

諸雜貨、家道具類、呉服反物、蒲團類、婦人用小間物、下駄、足袋、食料品、其他種々

今回新荷着致候間直段も極安價を以て御用に可應候に付何卒多少に不拘御用命の程偏に奉願上候

謹言

謹賀新年

博文館營口代理店
書籍、銘茶
賣薬、雜貨商
大坂屋

今般永世街通平野町筋へ轉居し一層安價に販賣致候間奮に倍し御用命の程奉願上候

淺田飴 あさだあめ

本家 日本東京神田鍛冶町 堀内大薬房

肺癆痰喘氣急傷風痰嗽小兒風痰病後體弱肺病一切立見奇功
◎たんせき一切◎肺病の特藥◎ひきかぜ◎病後のよわり◎弱き人の滋藥

特約大販賣 營口永世街 東瀛大薬房

滿洲大販賣所

營口出張店は結氷中引揚ゲ候ニ付御用向ノ御方ハ遼陽出張店ヘ御來店アリタシ

遼陽停車場前 池上出張店
奉天 池上出張店

標子 木板 料木 發賣

營口青堆子
清水寧木局

澤龜之醇良にして風味高尚なり

札幌ビール 並ニ 朝日ビール
政府專賣口付紙卷莨 朝日 大和
酢 醤油 瓶詰樽詰
菓子色々 罐詰
洋酒類 取次販賣

釀造發賣元

大阪府堺市九間町	本店
北海道小樽湊町	小樽支店
臺灣臺北街書院	臺北支店
臺灣基隆街石牌	基隆支店
臺灣臺南街下南河	臺南支店
北海道函館區辨天町	函館出張店
清國遼陽城內西街	遼陽出張店
清國大連監部	大連出張店
清國牛荘港東營口	營口支店

宅合名會社

雜貨
醤油 味噌 清酒

營口西北街
阪神組

倉庫業

倉庫位置

郵船會社碼頭ヨリ西二丁余商船會社碼頭筋向イ河岸ヘ半町ニシテ馬車ニ陸場ゲ便最適當ナル位置

營口綏定門街(公和客)院內
新玉號倉庫部
(電話一五七號)

正札 特別廉價
雜貨
賣出し

一婦人髪道具一切及化粧品色々
一防寒シャツ手袋類
一靴下帽子類
一鑵詰及履物
一小間物一切
一賣薬色々

質屋
永世街森病院隣
和清洋行
志田ます

SPECIAL LIGHT
(PILESNER BEER)

スペシャルライト賣出し

スペシャルライト、はピルスナビールにして此種のビールは日本に於ては弊社始めて之を釀造せり
スペシャルライト、は高價を拂ひて元料を特選せり
スペシャルライト、は其味輕くして高尚なり

釀造元 大阪朝日麥酒株式會社
營口發賣 關東公司雜貨部

營口元神廟前
飯塚工程局材料部
(電話百三十五番)

弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候

一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

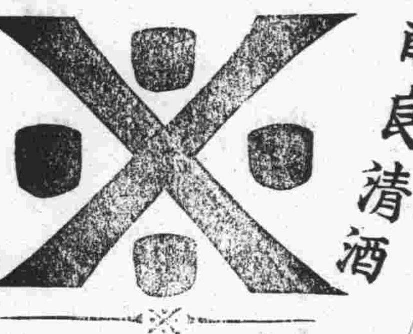
酒保品
諸雜貨
卸商

神崎洋行

營口永世街甲百廿七號警務課前

▲其ノ外新荷着種々安價大勉强▼

大日本帝國醫科大學模範薬局御用品
攝津灘石崎合資會社釀造



醇良清酒
澤之鶴

滿洲特約大販賣

裕和盛販賣品目
○酒保用品雜貨
○日本酒澤之鶴樽詰瓶詰
○洋酒食料品各種
○和洋煙草各種
○菓子類各種

清國營口西北街
裕和盛號支店
電話八十一番

裕和盛本支店所在地
○本日本長崎梅香崎
○支店清國、芝罘、旅順、鐵嶺、
○支店韓國京城、仁川、木浦、

裕和盛は
清商中日本通の張本

澤之鶴は
既評に定ある天美錄

官製口付莨、文房具
和洋酒類
罐詰、菓子
薬品、雜貨
醤油瓶樽詰
防寒具、安價販賣

白米
卸商

營口西北街
(十一)
豐生洋行
(電話十三番)

御旅館

奉天
小西邊門內路北
茂林館

日本物品依托賣買幷ニ
追テ
滿洲各產物毛皮類ノ求ニ應ズ

家屋宏壯接待優遇

時刻

山海關至北京　上八、六　下六、四五
天津至北京　上一二、〇〇　下五、二〇
塘沽至北京　上六、〇〇　下二、〇六
溝邦子至新民　上三、〇〇　下六、五七
山海關至營口　上七、〇五　下四、五五
唐山至山海關　上六、〇〇　上一一、五八

奉天上り列車
奉天　發午前　一一、〇〇
遼陽　着午後　一二、〇六

驛名　發着時刻
大連　發午前　七、三〇
旅順　着　一〇、四九

營口　發午後　十〇、二五
大石橋　着翌前　一二、二〇

宮門抄

二十二日
洵貝勒得紀錄謝　恩　紹英等同鄉官謝　恩　希朗阿續假五日
新授兵部尚書松壽到京請　安
召見軍機　松壽
皇上明日午初至乾清宮看戲

論說

閱奉省師範學堂公集國民捐稟稿書後

今之言新學者。動曰國民國民。而抑思國民固有國民之資格。國民固有國民之義務乎。夫國民之名義。與一切民族不同。民族者何。同種族之民衆是也。國民者何。同住於一國內之民衆是也。民族之稱。淵源於拉丁語之拿士哥爾。不過爲人種學之語。國民之稱。則包含法律之意義。有法人之資格焉。民族之中。或有一族民而裂爲數國家者。有以數種民族。組成一國家者。其區域境界。不必一致。國民則不然。其區域與領土無異。一國成立之要素。在一國民。非包含數國民。所謂一國民。同居於一國之一定民衆也。國家有絕對之權力。國民有絕對之服從。國民之權利。即由此服從而生。國民之人格。即由此服從而立。人格者。有自主生存之目的。權利者。所以伸其人格之意志。有服從而後有人格。有人格而後有權利。人格也。服從也。權利也。三者并行而不悖。而實則由國家權力之保護而生也。國家而強。國民固蒙其幸福。國家而弱。國民亦被其影響。夫固事有必至。理有固然也。今我國家。土地如此其廣大也。人民如此其衆多也。而處此強權之世。外侮迭乘。內憂孔急。千瘡百孔。彌補未遑。已薾然其不克振矣。國家無獨立之精神。而爲國民者。遂至與外人相會聚往來。概不以平等之人相視。豈眞我之政教風俗。絕無一見長之端乎。毋亦國帑空虛。外債日逼。致一切新政。或欲行而不即行。或已行而不能充耳。計庚子賠款之數。至四百五十兆之多。百計圖謀。猶待三十年外。始可攤還。加以息款遞增。磅價扣折。綜核此款清還。需華銀九百兆兩。竭計臣之籌畫。仰屋興嗟。耗歲入之大宗。補苴無術。是以京津志士。首創國民捐。妥訂章程。廣爲募集。捐款踴躍。成效卓然。奉省地處偏隅。民智民習。發達較遲。今何幸有師範學堂監督李君鴻模。學生黎君耀明等。公集國民捐款。雖爲數無多。而愛國之熱誠。固結不解。凡屬食毛踐土之人。其必有聞風興起。慷慨輸將。以紓國家之難者。轉弱爲強。正可於此舉決之也。果竭力以圖。由一學堂。而推之衆學堂。由衆學堂而推之紳商士庶。人人有國民之思想。即人人有國民之義務。國本以固。國勢以興。非僅免一時之禍也。而欲免一時之禍。已非由此不可。非僅造三省之福也。而欲造三省之福。亦決非由此不可。況近者朝政日新月異。立憲爲政治之本。固宜倣其方法若何。而徒手究不能行其方法也。教育爲圖治之本。固宜明其辦理若何。而無財實不能暢爲辦理也。他如練兵製造築路開礦各事。孰非當務之急。與國民有極大關係者。然財力不充。談何容易。誠由此國民捐而擴充焉。則風俗之改良。實業之振興。公益之保護。隨在爲國家之事。即隨在爲國民之事。朝野共奮。上下一心。數年以後。國猶不強。民猶不富者。未之有也。願與東省人共勗之。

中外要聞

●大員病根　盛宮保因滬寧粵漢鐵路屢與紳商轇轕復被某侍御揭參　內廷已有查該員劣蹟抄產之消息盛聞此信遂致嘔血升餘昏暈若死幸有西人急治復甦然每日尚嗽血少許日前曾有電達外部碼甚秘々是以內容未能探悉耳至於盛病之原因乃的確之消息也

●留學規則　趙爾巽所訂東洋留學生規則現北京學界人員甚不滿意日前會議此事互有批評聞擬公電趙將軍再爲刪改學界中方始遵辦云

●直督電致外部　外務部昨下午三點十分鐘接到北洋大臣長電當由譯員譯出聞係爲肅邸查辦蒙古事件各項竅要之事當日派供事抄錄封送理藩院矣

●風聞撤任不確　外務部消息日本留學生懊會取締二字遂有退課之風潮駐日楊大臣三次來電調停甚爲週到外間頗有議楊大臣疏於外交並有撤任之說實係妄談也

●呈進路礦圖冊　伊犁察哈爾布晉特庫倫呈進鑛路圖冊現在商部照圖繪畫某地宜設鐵路均繪五色綫道以備恭呈御覽

●調查熱河路礦　又商部電咨熱河都統迅將熱河全地圖冊某處鑛產若干某處宜設鐵路均繪圖貼說呈送到部以便調查具奏

●清查地界　外部各堂會議文咨理藩院轉咨蒙藩以後該蒙旗盟長與落所有地界均一體查清內中曾否某地賣與某國或由蒙藩贖回或由官欵贖回先時辦理庶免臨期又生交涉云云

●勾結情弊　外部文咨理藩院據稱貴衙門轉咨[illegible]旗各王公查明某盟長旗下或有與某國私通勾結作弊情事均請蒙古王公大臣一體電達本部以便核辦等語

●藏約遲延之故　聞西藏之約久未議定皆緣英政府不認藏地爲中國領土其前訂之約內所云上國字樣仍不肯改是以遲遲未能定議云云

●恩賞優伶　昨聞　內廷人云　皇太后懿旨傳知內務府大臣　諭飭南府優伶並內學外學各戲班凡在　內廷當差各色名優發給　恩賞銀兩其頭等名優賞給二十四兩二等十六兩三等十二兩其次八兩四兩二兩每月除錢粮外共賞銀四千餘萬兩之譜由內帑發給聞內務府世中堂面奏請將每年　恩賞及內外學優伶暫行裁撤以撙節鉅欵而濟要需該中堂此奏　皇太后未能允准已將此賞照例放給矣

●司員口角　昨聞吏部文選司主事某泰司員與茶役口角辱罵不休當被茶皂役毆打司官復經司務廳司官回堂擬辦堂諭一紙出具考語該司官有失官体者記過一次以儆將來特諭

●刑部公務　昨聞刑部南北各監鎖頭等公中會商所有日前奉　旨由外解交本部官犯瑞洵景善一案擬將獄神廟房屋裱糊潔淨以備暫禁官犯之室某期解到應赴當月處回後製簽分司各擬此案買鏟商辦擬銀若干已對妥實錢舖解到時再行酌辦

●諛查底案　前於十八日吏部考功司某司官奉堂官諭飭查某省職官有無參案件該司官諛查底案呈堂查閱該堂官斟酌明斷議擬摺底奏參因各堂進署會議未知能參辦否仿確再錄

●撥存公欵　聞通州典當各商領存司庫公欵銀四萬兩常年七厘生息專特故員郵銀扶柩路費等項現經江督飭由江甯藩司籌議撥歸通海墾牧公司領存以備工賑之用

●廣銷銅元之政策　江南商務局奉江督諭擬仿照北洋兌換局辦法印票設局以爲廣銷本省銅元之計通飭各府州縣一律遵辦通州恩楚薌直剌奉札後即移會總商傳集各錢業分認籌銷

●江省陳奏開埠事宜　聞黑龍江將軍程留守日前專摺奏稱開放西北境既議實行亟宜於衝要地方添設監司大員坐鎮其間以資控制擬請將哈爾賓之交涉局裁撤改設濱海關道員之缺並將保候補知府杜學瀛堪勝其任聞　兩宮以該將軍所陳不爲無見已交政務處議奏

●擬停妓捐　聞刑部葛振清尚書因衛生局辦各娼妓之捐呈遞封奏一件探悉略謂　朝廷既收娼寮賣奸之欵請　旨擬將刑部纂定奸情則例一律刪減本部礙難核辦此原奏已交各大臣妥議尚未覆奏所有妓捐約須停辦云云

●擬停進士館　聞學務處大臣日前會商政府提議進士館開辦日久毫無成效現已改爲內々各班然徒負虛名而無實濟況近來核計存欵不足諸多棘手擬於明歲奏請裁撤所有本館學員仍回原衙門行走以昭核實而省糜費云云

雜報

●車戶通賊劫鏢　昨聞北來人云有本埠某鏢局日前由埠向北保送貨車拾輛着一騾夫賈姓者護押諸載及至中途而諸車停輪不前無奈轉僱他車拾輛一日向夕時至趙家店是處乃賊之聚處再行十五里劉家河岸比趙家店處安謐而車戶等決不前進鏢夫無可奈何夕陽尙在山頭乃即寄旅傍晚後帮諸車絡繹擁至共宿該店八十餘輛次曉該車十輛理應前行乃讓衆車前行該等甘落後鏢夫屢行催逼而該車等不從直待日上扶桑乃驅車出店將出店門詎來馬賊二十餘騎立圈回店乃視貨件無可劫者而車戶等若與賊首素識聚而秘語多頃賊破貨件搜驗竟於花生菓包內揭出紬緞若干捆用車戶諸馬馱送尋知車賊全係同鄉所用馬匹俱以送還迨該車等至長春府交載該鏢夫暗赴衙署呈控奈署吏言府尊公務甚忙十日不能批出狀牌云云是以旋回該局主人近日頗爲憂鬱云

●統領奮勇剿賊　昨由北來人云有賊之首領三名一綽號一人一綽號一馬一綽號一邦共率馬賊不下百騎在奉化縣東北等處出沒肆虐前旬在距城十數里富民卜姓宅院公然據以爲巢肆行搶劫有護奉化一帶吳統領者率馬隊百餘騎前往剿滅時値賊之首領二名率賊遠出搶掠而吳兵適至詎賊等膽敢開門接戰迎拒兩相攻擊致兵斃五名吳乃奮勇先登攻進大門搶據東西兩廡將賊等困於當中此房三面兜攻後面縱火賊等乃將所劫金銀羌帖貨財等俱付一炬焚之旣而被兵攻擊斃者甚多餘皆被擒當於該院梟首云

●日本婦人會致本埠潘玉田君函照登　謹啓者接　光儀惟馳雲樹耳比維順時迪福曷勝忭頌頃者蒙翼贊敝會事業惠巨款竝荷　隆情諸多周旋以致　貴邦仁人之助款源源不窮　足下纉績之盛意何辭謝之乃所敝會員等均感無涯也專此復謝幷頌　日祺統祈　朗照不宣明治三十八年十一月十五日　愛國婦人會長公爵夫人岩倉久子

NEWCHWANG, SATURDAY, JAN. 20, 1906.

After all the tarry-dallying, the freakish weather appears to have settled down to its normal rigour. The Boreas has been on his regular beat in all his freezing stiffness. His milder, sunnier brother has been driven away where he belongs to. The ice in the river has re-fastened together since last Thursday, and, to all appearances, it means business this time, promising perfect safety for crossing traffic in a few days' time at the latest.

Lt.-Col. Yokura gave a New Year banquet in two parties to a large circle of his foreign and Japanese friends on Wednesday and Thursday evenings last. We are informed that the ladies and gentlemen who attended his Christmas jubilation were not included in the invited list, with the three exceptions of the Sammons, the Bandinels, and the Dunns that had figured as the virtual prime movers of the Children's Party.

The hospitable host was prevented from holding the Banquet sooner as originally intended, partly from his prolonged indisposition and partly because of the unexpected visits to the port of a stream of distinguished veteran officers. We are also informed that the limited capacity of his residence, comparatively roomy as it is, has largely necessitated the splitting up of the social function into two.

On the first evening, Mesdames Sammons, Clarke, Segawa, Bandinel, Ross Thomson, Nakamura, and Inouye, and Messrs. Sammons, Clarke, Segawa, Nikitine, Bandinel, H. A. Bush, Kurosawa, Royama, Nakamura, and Inouye, and Revs. Sprent and Carson were present. Mr. and Mrs. Fulford, Mr. and Mrs. Cox, and Mr. H. F. Bush were unable to attend.

On the second evening, Mesdames Daly, Van Ess, and Dunn, Drs. Daly and Phillips, and Messrs. Ota, Buer, Hoppe, Van Ess, Moore, Alway, Arata, Oudin, Frahm, Dunn, Yendo, and Mayeda took part. Mr. and Mrs. McCaslin, Mr. Higgs, and McAllum sent their regrets.

The host toasted the welfare and prosperity of the eight different countries represented, hoping that they might be drawn still closer together by the tie of mutual friendship on a footing of universal good will. Dr. Daly, on behalf of the guests heartily echoed the felicitous sentiments of the host.

Prof. Billy Bellow, the jovial, energetic manager of the Bohemian Athletic Club, will get up an amateur athletic competition at his excellently arranged gymnasium in Messrs. Bush Bros.' compound, this evening at 9 p.m. It is understood that several novel featuures are to be put in the programme to make the affair one of varied exciting enjoyment.

The Japanese and Chinese district of Yingkow is cut up into seven sections for the night patrolling to guard against fire and burglary. Each section has its own fire-brigade, provided with a set of fire-extinguishing equipments. Every night from early evening to daybreak, the patrol, with a separate detail for fire and burglary, have to make eight rounds in every beat, to see that "All is well." It takes a conscientious man to keep his walking vigil on nocturnal duty, under exposure to the cutting wind, or the settling frost, not to speak of sundry other worse contingencies, round the dark, slippery, deserted streets and alleys. The slumberous Newchwang, nestling in the sweet arms of repose, will hardly ever dream of what it is to be the guardian of their undisturbed peace. Well-to-do Chinese residents used to employ their own watchmen and that seldom to the purpose. But, resting in the security of police protection, this expensive institution of doubtful results has been dropped off in concert. As one of many precautionary measures, every Chinese pedestrian is called upon to carry a lantern after dark. This police injunction has been strictly enforced with a most flattering effect upon keeping questionable characters from prowling abroad.

EXCHANGE QUOTATIONS—Jan. 19, '05.

JAPAN	Bank T.T.	95 3/8
	" Dem'd	95 1/2
	P'ate 15 d/s.	96 3/4
SHANGHAI	Bank T.T.	67 1/4
	" Dem'd	67 1/2
	P'ate 15 d/s.	68 1/2
TIENTSIN	Bank T.T.	108 1/8
	" Dem'd	107 7/8
	P'ate 10d/s.	106 7/8
LONDON	Bank T.T.	1/11 3/8
	" De'd	1/11 1/2
	Cr. 4 m/s.	2/- 1/8
AMERICA	Bank T.T.	47
	" Dem'd	47 1/4
	Cr. 4 m/s.	48 3/4

營口測候所報

昨日の氣溫　最高溫度九度九　最低溫度零下四度九

營口旅館料理店案内（いろは順）

旅館 第一營口ホテル 元神廟街九十六號

旅館 第二營口ホテル 河岸通り

料理 第三樓 元神廟街三十二號 店主 粕屋忠兵衛

料理 入船亭 永世街百八十三號 谷初次郎

旅館 日營ホテル 河岸通り 店主 井上源吉

料理 東京館 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 東茂旅館 西北街百七十三號 正金銀行西三程

旅館 千代田旅館 永世街甲八十七號 店主 高橋きみ

料理 沖の島 永世街十八號 店主 中川彌三郎

料理 吉野亭 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館 竹村館 永世街二十二號（電話五一） 店主 麻田久二

旅館 高砂ホテル 料理 高砂亭 西北街 店主片山小みつ（電話一四五番）

旅館 彌生館 永世街百六十七號

料理 やよひ 永世街百六十七號 店主 宮下只七郎

料理 滿月 平野町百八十二號（電話一六二） 店主 青木勝憲

料理 滿洲樓 西北街二百五十二號 店主 直塚勝一

料理 萬梅 豊濟門街第百〇四號 店主 田島彌助

御料理 まんなをし 永世街字二本町二百五十九号 元吉田墨跡 店主 和田常松

料理 松酒家 元神廟街 矢野洋行向ひ 店主 山本壽三郎

料理 醉花園 旅館 澁谷旅館 永世街百二十七號 店主 澁田留吉

旅館 大和館 永世街六號 店主 前田九一郎

旅館 金城ホテル 永世街百六十六號 料理 第二金城ホテル 永世街百六十六號 店主 齋藤富次郎

旅館 東雲旅館 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

營口軍政署御用旅館 東雲 主任 谷口今朝太郎

さるそば 第一更科 營口元神廟街 さるそば 第二更科 永世街鶴の湯角

和洋御料理 第二東京館 元神廟街 店主 松田平四郎

東京一流 かき飯

和洋御料理 本店 松月亭 營口元神廟街一四三号

和洋料理御旅館 支店 滿洲ホテル 遼陽西街西門一一七号

遼陽旅館料理屋案内

旅館料理業 日營ホテル支店 主任 井上源吉

御料理會席 菊水館 主任 朝枝園揵

旅館西洋料理 遼陽館 主任 永瀬宇吉

旅館料理業 公陽館 主任 宮川秀基

御料理會席 末廣屋 主任 山根初之亟

御料理 凱旋亭 色々應御注文 主任 古谷庄太郎

旅館御料理 遼塔ホテル 主任 木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル 遼陽倶樂部 營口東雲館支店 主任 谷口今朝太郎

會席御料理 玉家 主任 西野治三郎

御料理會席 來々亭 主任 石田清

御旅館 天津 芙蓉館 駐屯軍御用 並西洋料理（電話四十一番）

北京 扶桑旅館 東單牌樓大街路西 客室清潔料理鮮新

●白米●石炭●干魚●糯白米●木炭●鹽魚●建築用材木●洋釘●亞鉛板

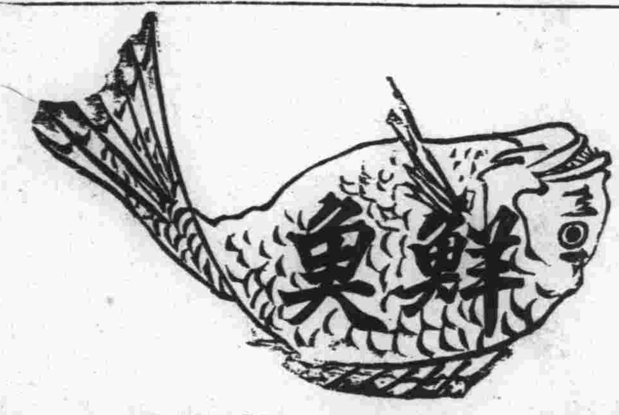
營口永世街八十號 喜久洋行（電話百五十二番）

御小賣致候間御用の節は電話又は端書にて御通知次第直に持参可仕候也

御徳用 新荷着急告 品

○食料品罐詰○
○塩魚干魚鰹節○
○乾物色々○
○亀甲万印醤油○
○赤白味噌○
○菓子類数種○
○銘茶各種○

林屋洋行 營口永世街警務課前南へ入



弊店儀雜貨商業之處今般營業務擴張の上日本は勿論滿洲に支店を設け併て鮮魚の御小賣充分勉强の上御用達可申候間倍舊の御用命被仰付度奉願上候 敬具

營口南永世街百廿七號 森屋洋行

大連大山通り二丁目 仝支店

遼陽西門外 代理店 林洋行

奉天小西門外 代理店 米田洋行

S.KATO & Co.
Hongname "Chah Tung."
Yingkow, Telephone No. 80.
Main Store.
Japanese Concession, Tientsin,
General Store-keeper & Commission merchant

銘酒 菊正宗 新着!!

營口 明覽年定價にて差上ます

祝新年 雜貨商 當分の内

本店 天津日租界 加藤洋行（營口電話八十番）

支店 營口 北京 大阪

出張所 遼陽

御旅館兼待合所 並にうどん、そば

今般大々的勉强を以て右營業仕候間御乘降の都度御休泊被下度奉希候

牛家屯停車場前 若松家

各位様

料理 鋤焼 喜樂亭 營口元神廟街 亭主 元權

萬事勉强 乘車乘船好位置

旅館 東京樓 營口中央市場前 店主 熊田兼次郎（電話百七十八番）

即席和洋料理 東京樓支店（電話四十四番）

西洋料理仕出し御需應にす

和洋會席御料理

一 弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候

二 奉天支店も本店同様に大勉强仕候間御光來被成下度候

營口永世街二本町 日本館本店（電話百三十番）

奉天小西門外大十字街北入橋町 日本館支店

各位様

會席御料理 營口永世街 一力 堀万助 南隣慶樂温泉

會席料理 三日月 營口警務課前南へ入る

爲替相場（一月十九日）

日本向 軍票百圓に付金九十五圓五十錢
上海は 百圓に付六十七兩二錢五分
天津向は 百圓に付一百〇八圓五十錢
北京は 天津と同直段

日本品最近物價表 加藤洋行調査

樽物類
菊正宗 三斗九升入 銀二十圓
麒麟正宗 四斗四升入 同十七圓
菊正宗 瓶詰四打 同十五圓

鯖 四打入 同十三圓
ラッキヨ 五打 同十四圓五十錢
辛子漬 四打 同九圓五十錢
フキ 仝 同八圓
… 仝 同十四圓

鷲ミルク 仝 同十八圓

石炭（飯塚工程局）
一上等塊炭 一噸ニ付 銀十八圓

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.20 per 3 months.

本紙定價
一枚ニ付 銀四仙
一ケ月前金 銀八十仙
半ケ年前金 四弗八十仙
一ケ年前金 銀九弗六十仙